

# 最新の技術や専門的な技術と出会う 技術セミナー・講習会

近年、技術革新のテンポは増すばかりで、企業は常に技術開発を求められます。新しい技術を導入したくてもきっかけがつかめなかったり、より専門的な技術を勉強したくても情報収集の方法が分からなかったり、周りに技術に詳しい人がいないなんてこともよくあります。そのようなときには、都産技研の技術セミナーや講習会が役に立ちます。

都産技研では、中小企業への技術支援の一環として、最新の産業技術や専門的な技術について学ぶ技術セミナーや講習会を開催しています。先端加工、デザイン、エレクトロニクス、光音、材料、放射線利用など幅広いテーマに加え、その技術に初めて触れる人でも無理なく理解できる入門編も数多く開催しています。

技術セミナーや講習会は、新しい技術知識の習得の場となるのはもちろんですが、都産技研の研究者との出会いの

場でもあります。セミナーへの参加がきっかけで都産技研と共同研究がはじまり、新製品の開発へとつながったケースも多数あります。時代の変化に対応するために専門的な技術を取り入れてみたいけれど、どこからはじめていいかわからないという方は、ぜひ参加してみたいはいかがでしょうか。最新の技術に触れることができる充実した1日となるでしょう。

## クローズアップセミナー

照明技術 II

照明・熱シミュレーションを利用した開発事例ならびに設計の基礎

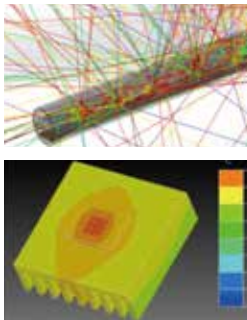
定員 100名

平成26年7月4日(金)9:00~17:00

場 所 都産技研本部  
(東京都江東区青海2-4-10)

受講料 3,500円

近年、照明器具の開発は、シミュレーションが多用されています。パソコン上で試作と検証を繰り返し行なえるため、コストと納期を圧縮した開発が実現できるようになりました。これまで光と熱は、計測した結果でしか捉えることができませんでした。しかし、シミュレーションの使用で光がどのように伝播していたのか、熱がどのように伝熱しているのかを可視化でき、問題点の早期発見や次のアイデアへとつなげることができます。



本セミナーでは、シミュレーションにより何が検証可能になるのかを解説するとともに、シミュレーションを活用した開発事例をご紹介します。また、設計の幅が広げられるような基礎的な理論や最新のトピックについてもご紹介する予定です。午前が光、午後が熱に関する講義で、光と熱両方の技術を1日で受講できる内容です。幅広い分野からの積極的なご参加をお待ちしています。

- <申込締切> 平成26年7月1日(火)  
※定員を超えた場合は期日前に締め切ることがあります。
- <申込方法> 都産技研ホームページ、FAX、もしくは本部1F総合支援窓口にてお申し込みください。
- <お問い合わせ先> 技術経営支援室<本部>  
TEL 03-5530-2308 FAX 03-5530-2318

定員 30名

プラスチック入門セミナー

物性・分析・評価から3Dプリンターによる造形まで

平成26年7月11日(金)13:15~16:30

場 所 都産技研 多摩テクノプラザ  
(東京都昭島市東町3-6-1)

受講料 1,500円

プラスチックは日用雑貨から工業製品まで広い用途に使用されており、私たちの生活に欠かせない材料となっています。軽量でさびず、成形加工しやすい材料ですが、強度が低く、使用環境によって特性が変化(劣化)しやすいという欠点もあります。このため、多摩テクノプラザにはトラブル分析やその対策についての問い合わせが数多く寄せられています。



本セミナーでは、特に問い合わせの多いプラスチックの分析、耐候性や強度特性の評価、話題の3Dプリンターによる造形技術について取り上げ、わかりやすく解説します。専門分野を問わず、多くの方にプラスチックの知識を学んでいただける内容となっています。

- <申込締切> 平成26年6月27日(金)  
※定員を超えた場合は期日前に締め切ることがあります。
- <申込方法> 都産技研ホームページ、もしくはFAXにてお申し込みください。
- <お問い合わせ先> 多摩テクノプラザ 総合支援課 連携支援係  
TEL 042-500-2300 FAX 042-500-2397



## LED照明に対応したシミュレーション技術を紹介

### 照明と熱シミュレーションを利用した開発事例と最新技術



開発本部 開発第一部  
光音技術グループ  
副主任研究員

#### 横田 浩之

LEDの登場により、複雑に配光が制御された照明器具が増加しています。それに伴い、従来の試作と検証を繰り返す開発では、コストと時間が大幅にかかり、開発自体が困難になるケースが増えています。昨今の照明器具の開発では、大手メーカーを中心に、シミュレーションの利用が浸透してきており、試作と検証がパソコン上で行えるようになってきています。

シミュレーションを利用したLED照明器具の開発では、照明光学系の設計に加え、放熱設計も重要です。

LEDは、温度が上昇すると発光効率が落ちるため、素子自体の温度をいかに下げることが照明器具の省エネ性を決める鍵になります。

今回のセミナーでは、この光と熱について、シミュレーションを利用してどのような開発が可能かをご紹介しますと考えています。開発事例のご紹介や照明・放熱設計の基礎、最新のトピックスなど、シミュレーションに馴染みのない方から既にシミュレーションに携わっている方まで、幅広い方々にご興味をもっていただけるような構成にしています。

1日で光と熱、両方の技術分野をご紹介しますセミナーはあまりありませんので、照明メーカーの方々はもちろん、これから新規参入を考えている企業の方々もお気軽にご参加いただければと思います。

## 身近なプラスチックを多角的に解説

### プラスチック入門セミナー 物性・分析・評価から3Dプリンターによる造形まで



多摩テクノプラザ  
電子・機械グループ  
副主任研究員

#### 西川 康博

電化製品の外装や容器、さまざまな道具など、日常生活の中で手にしない日はないというくらいプラスチックは身近なものになりました。しかも、その活躍の場はさらに広がっています。ただ、ちょっとしたことで壊れてしまったり、トラブルが多いのも事実です。実際、私が所属する多摩テクノプラザにも、そのような相談がたくさん寄せられています。

そこで今回は、プラスチックについて幅広く知るところを目的に、入門編のセミナーを企画しました。具体的

な事例をもとに解説しますので、他の人たちがどういう部分で困っているのかを知って、解決のヒントを得ていただければと思っています。身のまわりでプラスチックのトラブルが起きたときでも、その原因を調べるきっかけになったり、設計変更や改良などにつながったりするような、さまざまな情報を提供しようとして準備しています。

今回のセミナーは、多摩テクノプラザの電子・機械グループと繊維・化学グループの合同開催となり、物性、分析、評価とプラスチックについて幅広く学ぶことができます。プラスチックは高機能化、高性能化が進められており、大きな可能性を秘めている材料です。このセミナーでプラスチックの世界を知って、開発や業務へ役立てていただきたいと思います。